

令和7年5月20日

主管支部長
チーム代表者
派遣審判員
大会事務局

各位

鳥取県東部軟式野球連盟
会長 有本 公博

第10回 全日本女子中学軟式野球大会 鳥取県予選会 開催について (通知)

このことについて、下記の通り開催案内させていただきます。

記

- 1 大会開催日 令和7年6月28日(土) 予備日:6月29日(日)
- 2 会場 岩美町民総合運動場 岩美球場
- 3 参加料 15,000 円 (当日,大会本部へ納めてください。)
- 4 全国大会 令和7年 8月21日(木) ~ 8月27日(水) 京都府
- 5 組み合わせ (若い番号が一塁側ベンチ)



6 その他

- (1)球場の開門は、試合開始予定時刻の90分前です。
- (2)試合は、県連盟取り決め事項により行います。(次頁参照)
- (3)雨天等により中止の場合は、当日7時に決定しチーム代表者へ連絡します。
- (4)大会使用球 ナイガイM号
- (5)全国大会 令和7年 8月21日(木)~ 8月27日(水)京都府
- (6)当日の問合せ先 鳥取県東部軟式野球連盟
理事長 前田 泰夫(携帯電話)090-4654-4576

【鳥取県軟式野球連盟 内規(抜粋)】

2. 県大会への参加人員について

県大会(予選会)に出場するチームは、試合開始時点で10名以上の選手の参加がなければ出場を認めない。
なお、10名の参加で出場が認められたチームが、事故により9名となった場合でも試合を続行するが、さらに選手が欠けて試合続行が不可能になった場合には、当該チームを棄権とし、次年度の同大会に出場させないこととする。

3. 県大会(予選会)の実施方法

2)少年・学童の部

(少年の部)

7回ゲームとする。同点の場合は、タイブレーク方式で勝敗を決定する。

タイブレーク方式は、延長9回まで実施することとし、なお同点の場合は、9人の〇×抽選で勝敗を決定する。

得点差によるコールドゲームは、5回以降7点差で適用する。

※ 少年部の投球数制限について ※競技者必携2025

選手の肘、肩の障害予防として、一人の選手が1日に投球できる数は下記の取り扱いとする。

この投球数制限は、選手が安全に安心して健康で野球を楽しむことを目的としている。

【少年部】

- ① 1日の投球数は100球以内
- ② 1週間350球以内

※ 上記のほか、競技者必携2025の少年部に関する事項を十分に確認してください。